

# 「ナチュラルホースマンシップ」

## セミナー開催！

馬との自然なコミュニケーション「ナチュラルホースマンシップ」  
の国内第一人者である持田裕之先生から  
人と馬との関わり方を直接学ぼう！

今回は愛知牧場乗馬クラブで行っている、グラウンドワークレッスンの内容を  
基にして、座学・解説・実演・体験などをしていただけます。

**全然分からなくても大丈夫！初心者でも大丈夫！馬が好きな人大歓迎！**



内容:11月11日(土) 10:00~16:00

AM 座学 Part1 PM グラウンドスキルステップ1の解説・実演・体験

内容:11月12日(日) 10:00~16:00

AM 座学 Part2 PM グラウンドスキルステップ2の解説・実演・体験

参加費(すべて昼食付)

会員 16,500 円(税込)／1日 非会員 18,700 円(税込)／1日

\*両日参加の場合は会員 30,800 円(税込) 非会員 35,200 円(税込)

申し込みはクラブハウスまで。TEL0561-73-0649

※各日定員20名、申し込みは11月4日(土)までです。



## ★講師紹介

講師:持田 裕之



1965年広島県生まれ。北海道帯広市の馬の調教研修施設などを備える「ヒロユキ・モチダ・ホースマンシップ(HMH)」(帯広市富士町西6線)代表。

持田氏は1年の3分の2は道外に出向き、全国各地で競走馬や常用馬の調教、調教師や指導者、乗馬愛好家への指導や講習会を開催している。

一般社団法人ジャパンホースランドワーク協会理事も務める。「2021年度JRA賞・馬事文化賞」を受賞。

2021年12月には初の自著「ホースマンシップ 人と馬との関わり方」を出版し、自身の理論を広く普及している。

20代前半をアメリカで生活した後、日高地方の早田牧場に勤務し、ニュージーランド人のクリストファー・ラスベン氏から「ナチュラルホースマンシップ」の理論に基づく新馬調教を学び、通信教育やアメリカ研修を行った。北海道中札内村の花畑牧場を経て、2004年に独立。市内で牧場を営み、2015年に現在地へ移転した。

2018年度より(公社)全国乗馬倶楽部振興協会の引退競走馬のリトレーニングや指導資格保持者に対しての講習会を開催している。